



OHANAとはハワイ語で「家族」。ホーム・住宅に関わりのある全ての方が、家族のような気持ちで支え合える様に、願ってつけました。タイトルは発行人のハワイ好き由来です。

グループホームみずほ

認知症 正しく知れば 怖くない

認知症は脳の機能障害です。正しく理解して安心して生活しましょう。

①正常(生理的)な「物忘れ」と 認知症の「物忘れ」

たとえば、誰かと約束をして忘れてしまったとします。

ただの「物忘れ」では、

「昨日〇〇と約束していたのに、忘れてた」「そういえば誰かと約束をしていたのに、誰だったっけ」「〇〇と約束したのは何だった」と言う様に、約束したことは覚えていてその詳細を思い出せないなど、部分的に記憶が失われます。

ところが認知症の「物忘れ」では、

「そんな約束はしていない」「あなたは私を貶めようとしている」など、丸ごとの記憶が抜け落ちた状態になります。記憶そのものが失われるので、ヒントを与えても思い出せないし、責めても仕様がなないのです。

「忘れた」自覚がないのですから喧嘩になったり人間関係が壊れるのがオチです。出来れば暖かく見守って頂きたいと思えます。

もしかして自分が…家族が…と、心当たりや心配がある方は、是非、早めに気軽に「物忘れ外来」に出掛けましょう。

オレンジカフェ営業中

毎月第3金曜日

10時～12時

参加費 100円

(飲み放題?! お菓子付き)

オレンジカフェにフルートとサクスの演奏家が来てくれました。



お買い物サロンを開催、GH住人様も出掛けました。家族様も来て下さり賑わいました。

おくづけ

〒350-1138

川越市中台元町1-16-11

GH/サ高住みずほ

☎049-246-2355・2356

発行人 佐々木政子



公園散歩～仙波河岸史跡公園～仙波町
明治の初め頃につくられた河岸場(舟運の船着場)跡が残り、園内からは湧水がでて、湿地帯をつくっています。園内にはウッドデッキや歩道も整備され、小散歩には丁度良い広さです。春から秋にかけては木々の様子も趣があります。

サービス付き高齢者向け住宅みずほ

高齢者アパートをイメージした施設?

「治療や集中的なリハビリは終了して、本当は自宅に帰っても良いのだから、1人暮らしだし不安・・・」

そういった方が「住人」として住まわれています。

食事がついてくるので(注文制)、考える(悩む?)負担は軽減します。

24時間体制で誰かしらの見守りがあるので「何かあった時」の不安も軽減。

「閉じこもりでした」と語る住人様もご友人が出来ました。

ワンフロア21室と、こじんまりしているので、馴染みの関係も作りやすいと思います。

住人A様の1日を覗いてみましょう・・・

8時	7時	6時	5時	4時	3時	1時	9時	8時	7時	6時	5時
時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時
						午後	午後				午前
						半	半				前

就寝	夕食	朝食	居室	住居	お茶	午睡	掃除	外出	朝食	朝食	居室	部屋	起床
後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後
テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ	テ
レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ
ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ	ビ

お買い物サロンを開催！
住人様様が
お部屋から出て来られ、
それぞれに買い物
楽しめました。

